



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月28日

上場会社名 株式会社タカラレーベン

上場取引所 東

コード番号 8897 URL <http://www.leben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO) (氏名) 村山 義男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員経営企画室長 (氏名) 北川 智哉

TEL 03-5324-8720

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,916	△48.2	542	△82.4	159	△94.4	257	△87.5
25年3月期第2四半期	34,560	112.8	3,088	131.2	2,827	210.4	2,054	188.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 252百万円 (△87.7%) 25年3月期第2四半期 2,044百万円 (185.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	2.21	2.20
25年3月期第2四半期	16.79	16.77

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	80,994	22,190	27.3
25年3月期	75,013	24,147	32.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 22,136百万円 25年3月期 24,131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
26年3月期	—	1.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年5月13日開催の取締役会において、平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割することを決議しております。平成26年3月期(予想)の年間配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,250	11.3	9,500	49.3	8,715	50.5	5,380	32.1	46.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年10月28日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。また、平成25年5月13日開催の取締役会において、平成25年5月15日に386,070株の自己株式の消却を行うことおよび、平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割することを決議しております。平成26年3月期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割調整後の内容を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	132,000,000 株	25年3月期	133,544,280 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	16,372,907 株	25年3月期	14,021,084 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	116,537,044 株	25年3月期2Q	122,363,688 株

当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、依然として楽観視出来るような状況ではありませんが、アベノミクスへの期待感を背景に、企業の設備投資や一部の高額商品を中心とした個人消費に回復が見られております。

そのような中、当社が属する分譲マンション業界は、デフレ脱却期待から購入者マインドが徐々に上昇してきたことを背景に、高い契約率となっております。当社のメインエリアである首都圏郊外においては、電鉄間相互乗り入れ実現による都心部へのアクセス利便性の向上に加え、財閥系の積極的な事業展開により注目を集めており、引き続き好調な需要環境が続いております。

このような事業環境の中、当社は引き続き太陽光マンションの供給を積極的に推進し、一貫したコンセプトである「誰もが無理なく安心して購入できる理想の住まい」を常に心がけながら、「幸せを考える。幸せをつくる。」を企業ビジョン、また、「感動する心・誠実な姿勢・実行する力」を企業ミッションとし、お客様を重視した企業活動を推進しております。

①セグメント別の業績

当社グループの平成26年3月期第2四半期連結累計期間において、不動産販売事業については、新築分譲マンション事業、戸建分譲事業、リニューアル事業等により、当事業売上高は15,172百万円（前年同四半期比52.3%減）となっております。

なお、粗利益率は、価格改定効果等により22.9%と前連結会計年度の21.3%から大幅に向上しております。

不動産賃貸事業については、アパート、マンション及びオフィス等の賃貸収入により、当事業売上高は833百万円（前年同四半期比17.8%増）となっております。

不動産管理事業については、管理戸数33,935戸からの管理収入により、当事業売上高は1,353百万円（前年同四半期比7.0%増）となっております。

その他事業については、大規模修繕工事の受注及びメガソーラー事業による売電収入等により、当事業売上高は557百万円（前年同四半期比30.4%減）となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高17,916百万円（前年同四半期比48.2%減）、営業利益542百万円（前年同四半期比82.4%減）、経常利益159百万円（前年同四半期比94.4%減）、四半期純利益257百万円（前年同四半期比87.5%減）となっております。

②契約進捗状況

当第2四半期連結累計期間の販売実績については、通期引渡予定戸数1,710戸に対し、1,570戸の契約がなされ、進捗率は91.8%と、引き続き好調な販売が続いております。

（新築分譲マンションの通期引渡予定戸数に対する契約状況表）

	引渡予定戸数	内契約戸数	進捗率(%)
前期	1,630	1,543	94.7
当期	1,710	1,570	91.8

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、新規仕入に伴うたな卸資産の増加及び事業用資産を購入した事等により、総資産は80,994百万円と前連結会計年度末に比べ5,980百万円増加しております。

(流動資産)

新規仕入に伴うたな卸資産の増加等により、流動資産は60,576百万円と前連結会計年度末に比べ4,643百万円増加しております。

(固定資産)

事業用資産を購入した事等により、固定資産は20,418百万円と前連結会計年度末に比べ1,336百万円増加しております。

(流動負債)

短期借入金の増加等により、流動負債は32,585百万円と前連結会計年度末に比べ3,559百万円増加しております。

(固定負債)

新規仕入に伴う借入金の増加等により、固定負債は26,219百万円と前連結会計年度末に比べ4,378百万円増加しております。

(純資産)

剰余金の配当及び自己株式の取得額が四半期純利益の計上額を上回った事等により、純資産の合計は22,190百万円と前連結会計年度末に比べ1,957百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年10月28日公表の業績予想の修正に関するお知らせをご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,911	19,045
受取手形及び売掛金	323	317
販売用不動産	2,067	466
仕掛販売用不動産	33,308	37,386
その他	2,353	3,393
貸倒引当金	△32	△33
流動資産合計	55,932	60,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,011	5,129
土地	12,471	13,251
その他(純額)	122	793
有形固定資産合計	17,606	19,175
無形固定資産	551	525
投資その他の資産		
その他	1,036	831
貸倒引当金	△112	△113
投資その他の資産合計	924	717
固定資産合計	19,081	20,418
資産合計	75,013	80,994
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,920	5,374
短期借入金	2,629	6,887
1年内返済予定の長期借入金	11,375	12,496
未払法人税等	1,608	79
引当金	277	296
その他	5,214	7,449
流動負債合計	29,025	32,585
固定負債		
長期借入金	20,849	25,149
引当金	202	230
その他	788	840
固定負債合計	21,840	26,219
負債合計	50,866	58,804

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,819	4,819
資本剰余金	4,947	4,817
利益剰余金	16,991	16,708
自己株式	△2,630	△4,207
株主資本合計	24,127	22,137
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	△1
その他の包括利益累計額合計	3	△1
新株予約権	16	53
純資産合計	24,147	22,190
負債純資産合計	75,013	80,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	34,560	17,916
売上原価	27,505	13,605
売上総利益	7,054	4,311
販売費及び一般管理費	3,966	3,769
営業利益	3,088	542
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	2	2
受取手数料	56	24
持分法による投資利益	64	10
雑収入	40	8
営業外収益合計	166	47
営業外費用		
支払利息	421	397
雑損失	5	32
営業外費用合計	427	430
経常利益	2,827	159
特別利益		
受取和解金	—	330
役員退職慰労引当金戻入額	53	—
特別利益合計	53	330
特別損失		
固定資産売却損	—	39
固定資産除却損	21	0
その他	0	9
特別損失合計	22	49
税金等調整前四半期純利益	2,858	440
法人税、住民税及び事業税	644	69
法人税等調整額	160	113
法人税等合計	804	183
少数株主損益調整前四半期純利益	2,054	257
四半期純利益	2,054	257

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,054	257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△4
その他の包括利益合計	△9	△4
四半期包括利益	2,044	252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,044	252

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、平成25年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を2,000百万円取得いたしました。また、自己株式を396百万円消却いたしました。

このほか、ストック・オプションの行使による自己株式の処分が26百万円あった結果、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は4,207百万円となっております。